United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization

San'in Kaigan UNESCO Global Geopark

海が作った美しい景観と文化
～北前船文化を育んだリアス海岸～

竹野（たけの）海岸コース

山陰海岸ジオパーク散策モデルコース
（山陰海岸国立公園）

初版：2011.8.3
最終更新日：2019.3.31

竹野海岸は古くから漁港や北前船などの風待港として発展し、物流の拠点となると共に文化交流の中心になっていました。このコースでは、風情豊かな街並みや日本海が作り出した美しい風景、日本海形成に伴う様々な岩石や地層、足跡化石などを楽しむことができます。

北前船（きたまえぶね）は、江戸時代から明治時代にかけて日本海沿岸諸港から瀬戸内海を結ぶ航路を行きかっており、竹野は寄港地として栄え賑わいました。
船主は一度の航海で莫大な富を得ることができましたが、一度難破すればすべてを失うという大きなリスクも負っていました。

北前船（復元模型：北前館）

鮮度が決め手！活イカの刺身！

鷹野神社

竹野浜と猫崎半島

基本コース

スタート　＊時間は徒歩

- JR竹野駅
- 10分 約500m
- ①竹野温泉 源泉
- 15分 約600m
- ②大灯篭
- 5分 約200m
- ③じゃじゃ山洞窟
- 10分 約500m
- ④竹野浜
- 2分 約50m
- ⑤北前館（拠点施設）
- 2分 約50m
- ⑥賀嶋公園周辺
- 15分 約1km
- ⑦鷹野神社
- 5分 約300m
- ⑧御用地館
- 10分 約400m
- ⑨諏訪神社
- 15分 約1km
- ⑩大浦海岸の眺望
- 10分 約500m
- ⑪大浦海岸と竹野スノーケルセンター
- 15分 約1km
- ⑫淀の洞門
- 15分 約1km
- ⑬はさかり岩
- 30分 約2km
- JR竹野駅　ゴール！

総移動時間2時間39分
全行程約9.1km

ショートコースもあります！

北前館（竹野ジオエリア拠点施設）からの東部コース

- ⑤北前館（拠点施設）
- 10分 約500m
- ⑥賀嶋公園周辺
- 15分 約1km
- ⑦鷹野神社
- 10分 約500m
- ⑧御用地館
- 15分 約1km
- ①竹野温泉 源泉
- 15分 約1km
- ②大灯篭
- 10分 約500m
- ③じゃじゃ山洞窟
- 15分 約1km
- ④竹野浜
- 10分 約500m
- ⑤北前館（拠点施設）

移動1時間40分
全行程約6km

JR竹野駅から西部コース

- JR竹野駅
- 45分 約3km
- ⑪大浦海岸と竹野スノーケルセンター
- 15分 約1km
- ⑫淀の洞門
- 15分 約1km
- ⑬はさかり岩
- 30分 約2km
- JR竹野駅

移動1時間45分
全行程約7km

お問い合わせ：山陰海岸ジオパーク推進協議会　TEL.0796-26-3783　FAX.0796-26-3785　HPアドレス　http://sanin-geo.jp/

みどころいっぱい竹野海岸

①竹野温泉 源泉

泉質はナトリウム・カルシウム塩化物泉、弱アルカリ性です。効能は神経痛、筋肉痛、関節痛などです。1,000mの深さからくみ上げています。

②大灯篭

竹野は当時「竹野の大浜」と呼ばれ、但馬の代表的な回漕業の村として栄えました。北前船の船主が寄贈した大灯篭はそのシンボルです。

③じゃじゃ山洞窟

海面から4～5mの位置にある洞窟で、約6千年前の海面が今より高かった時代にできたと考えられています。洞窟をつくる岩石は約2千万年前に日本海が開き始めた頃にできたくぼ地に、河川などで運ばれた石ころがたまってできた礫岩です。

④竹野浜

竹野浜は、環境省の「日本の渚百選」に選ばれた、白砂・遠浅の澄んだ海です。日本海の季節風や沿岸流は大量の美しい砂をこの地に運び、かつて島だった賀嶋を砂の橋（砂州）で結び、猫崎半島がつくられました。

⑤北前館（竹野エリア拠点施設）

山陰海岸ジオパーク竹野エリアの拠点施設として、観光・食・アクティビティ・イベントを発信するインフォメーションセンターと北前船の歴史・ジオの魅力を体感できるミュージアム、天然温泉、レストランのある総合施設です。
（問）0796-47-2020

⑥賀嶋公園周辺誕生の浦眺望

柴野栗山の碑がある誕生の浦から眺望できる波食台（棚のような場所）には、甌穴群（くぼ地にはまった石ころが波により転がりできた穴）があり、県指定天然記念物になっています。周辺では日本海形成初期にたまった砂岩や泥岩中にゾウなどの足跡化石がみられます。

⑦鷹野神社

誕生の浦に上陸して加島宮の祭神となった武甕槌神（たけみかづちのかみ）がこの社の主祭神。方角石や御神燈など北前船関係の遺構が数多く残っており、北前船で賑わっていた当時を偲ばせます。周辺には御用地館や古い街並みが残っていて、昔の風情を楽しむことができます。

⑧御用地館

伊能忠敬が全国測量の宿として利用した住吉屋を修復した歴史資料館です。土間の囲炉裏、中庭の土蔵を利用したギャラリーを中心に、住吉大社から運ばれた大仏、柴野栗山の書などが並びます。地元竹野町出身の書道家、仲田光成氏の記念館も併設しています。大人300円、子ども150円（問）0796-47-1555

⑨諏訪神社

長野県の諏訪湖の両岸にある諏訪大社より祭神の勧請を受けた神社です。島根県で産する来待（きまち）石を使った灯篭・狛犬があり、北前船による流通を思わせます。

⑩大浦海岸の眺望

休暇村園地内の遊歩道から見える景観豊かな展望台です。透明度の高い大浦浜や岩礁が望めます。
（山陰海岸国立公園の中でも海中公園として利用されています。）

⑪大浦海岸と竹野スノーケルセンター

山陰海岸国立公園の優れた自然の紹介、竹野地域の海を中心とした自然のリアルタイムな情報や海岸地形、海洋生物との関係などについて紹介しています。夏期のスノーケル教室など、海と触れ合うための様々な活動を行なっています。
（問）0796-47-1932

⑫淀の洞門

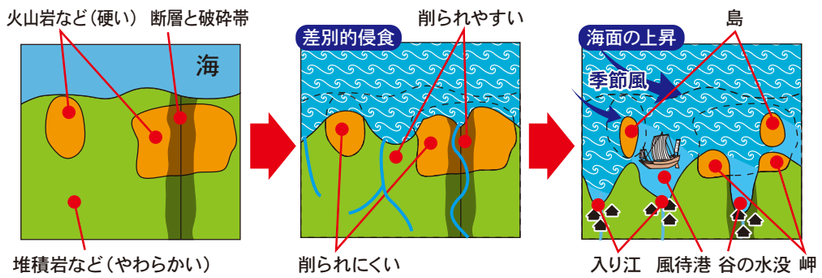
淀の洞門は切浜の北端にあります。洞門は、幅24m、奥行き約40m、高さ13.8m。断層に沿って岩が侵食されてできたもの。大昔、大鬼が金棒で穴を開け、根城にした「淀の大王」ら鬼集団をスサノオが退治したという伝説が残されています。（落石注意）

⑬はさかり岩

海にそそり立つ２つの岩柱の間に、直径３～４mの丸い岩が挟まった奇観で、挟まっている丸い岩は、かつて洞門の天井だったものと考えられ、その後天井が崩壊し今の景観になったとみられています。兵庫県の名勝・指定文化財です。

ジオコラム①

地質多様性により生まれた複雑な海岸地形



入り江や半島の風裏は、季節風を遮り、北前船の風待港や港町になった。

海岸地形と岩石の分布を見てみると、島や半島、岬の先端は硬い火山岩が、入り江や平坦な箇所はやわらかい砂岩や泥岩が分布していることが多いです。岩の硬さの違いによりやわらかい場所が先に削り取られ、その後の海面上昇で谷が水没し、入り組んだ海岸地形ができました。

猫崎半島先端
【火山岩（流紋岩）】

猫崎半島付け根
【堆積岩（砂岩・泥岩・凝灰岩等）】

クイズの答え

①地球の海面は上がったり下がったりしています。昔はこの高さに海面がありました。

②沿岸流や季節風で砂がかき寄せられ、砂の橋（砂州）によって島が陸続きになりました。

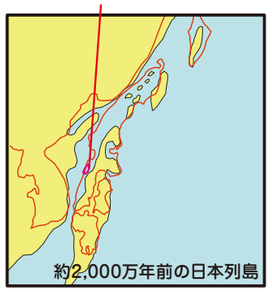
③挟まることをこの地方の方言で「はさかる」といいます。大きな丸い岩が挟まっているのでこの名がつきました。

ジオコラム②

竹野海岸周辺で見つかる化石

猫崎半島の付け根付近では、砂や泥が固まった地層の中や表面にタニシの化石やほ乳類の足跡化石を見ることができます。これらは、日本海のでき始め、大陸の縁が割れ始めた頃にできたくぼ地に住んでいた生き物たちの痕跡です。

竹野付近が位置していた場所



ゾウの足跡化石

タニシの化石

カニ料理について（問）たけの観光協会　TEL.0796-47-1080
活イカ料理について（問）北前館　TEL.0796-47-2020

制作：山陰海岸ジオパーク推進協議会、兵庫県立大学 大学院地域資源マネジメント研究科